Form No. 3370-436 Rev B

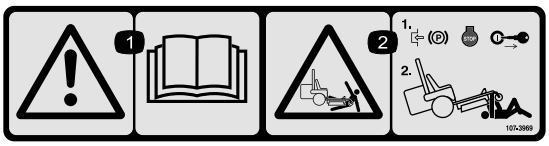
ジャッキスタンド・キット
グランドマスター 360 シリーズ マルチパーパス・マシン
モデル番号30579

取り付け要領

安全について
安全ラベルと指示ラベル

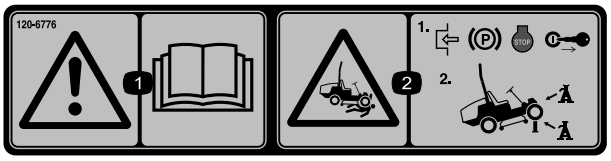
危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。

このキットには、以下のデカルのうちの **ひとつ** が含まれています：



107-3969

1. 警告：*オペレーターズマニュアル*を読むこと。
2. 身体を押しつぶされる危険：機体の下で作業する時は必ず駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止させてキーを抜き取る。



120-6776

1. 警告：*オペレーターズマニュアル*を読むこと。
2. 身体を押しつぶされる危険：機体の下で作業する時は必ず駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止させてキーを抜き取る。必ずジャッキスタンドを使用すること。

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
ジャッキブラケット	1	キットを取り付けます。
ジャッキ保管ブラケット	1	
ジャッキサポートブラケット	1	
スイベルジャッキ	1	
キャリッジボルト（1/4 x 1-1/2 インチ）	1	
バンジー（8 インチ）	1	
平ワッシャ	1	
六角フランジ・ナット	1	
六角ヘッドフランジボルト	5	
六角ヘッドボルト	1	
ロックナット	6	

© 2012—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は：www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。(JA)
Printed in the USA
禁無断転載

キットを取り付ける

マシンの準備を行う

1. 平らな場所に駐車し、カッティングデッキその他のアタッチメントを床まで降下させる。
2. エンジンを停止し、可動部すべての動作が停止するのを待ち、駐車ブレーキを掛け、キーを抜き取る。

クイックアタッチシステムを搭載しているマシンにキットを取り付ける場合

1. ジャッキ保管ブラケットにバンジーを固定する；キャリッジボルト、平ワッシャ、六角フランジナットを使用する（図 1）。

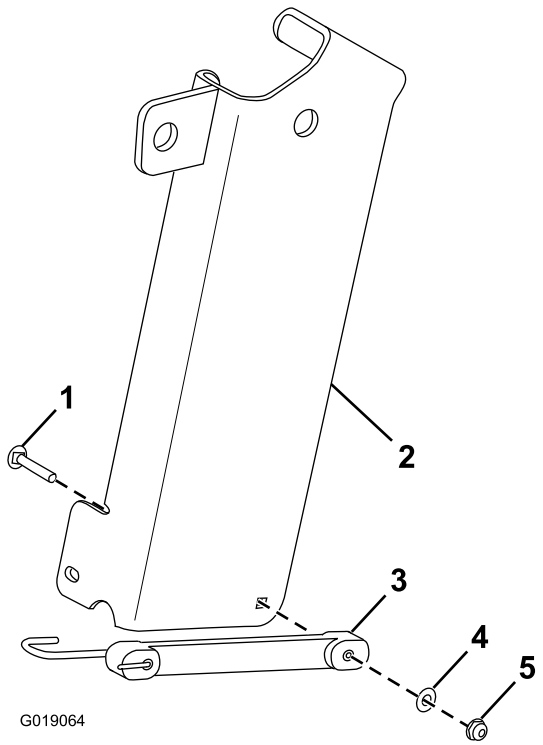


図 1

1. キャリッジボルト
2. ジャッキ保管ブラケット
3. バンジー
4. 平ワッシャ
5. 六角フランジナット

2. 前アタッチブラケットの上部のピンを引き抜く（図 2）。

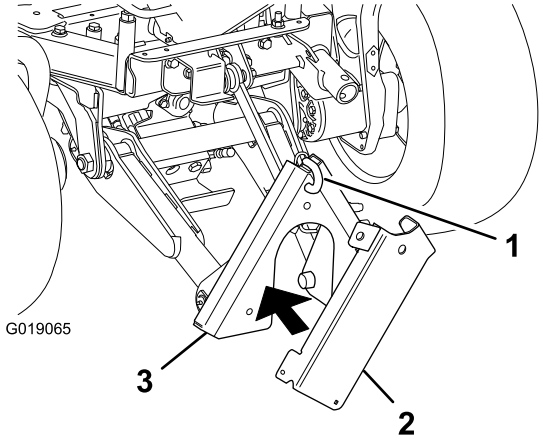


図 2

1. ピン
2. ジャッキ保管ブラケット
3. 前アタッチ・ブラケット

3. 前アタッチブラケットに対してジャッキ保管ブラケットを保持し、ピンを使ってジャッキ保管ブラケットを前アタッチブラケットに固定する（図 2）。
4. ジャッキブラケットをマシンのフレームに取り付ける；六角ヘッドフランジボルト（1/2 x 1-1/2 インチ）3本、六角ヘッドボルト（1/2 x 4-1/2 インチ）1本、ロックナット（4個）を使用する（図 3）。

   注 ジャッキブラケットの取り付けや使用に際してすきまが足りない場合には、前アタッチブラケットを下げてください。

   注 ジャッキブラケットを取り付けたい穴（マシンのフレームの穴）についているボルトナットなどは外してください。

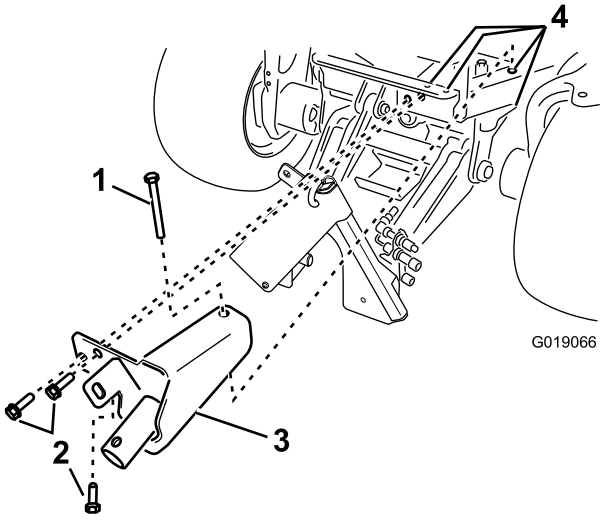


図 3

1. 六角ヘッドボルト（1/2 x 4-1/2 インチ）（機体に既に付いているもの）
2. 六角ヘッドボルト（1/2 x 1-1/2 インチ）（3本）
3. ジャッキブラケット
4. ロックナット（4個）（図示されていない）

クイックアタッチシステムを搭載していないマシンにキットを取り付ける場合

1. ジャッキサポートブラケットにバンジーを固定する；キャリッジボルト、平ワッシャ、六角フランジナットを使用する（図 4）。

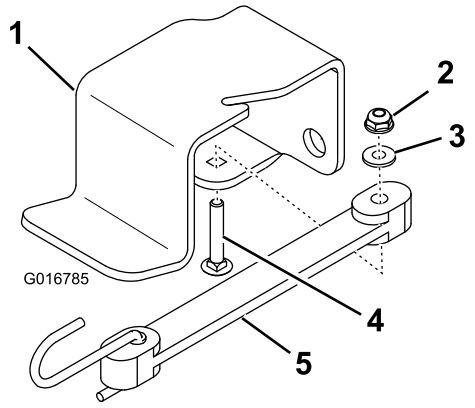


図 4

1. ジャッキサポートブラケット
2. 六角フランジナット
3. 平ワッシャ
4. キャリッジボルト
5. バンジー

2. マシンのフレームにジャッキサポートブラケットを取り付ける；六角ヘッドフランジボルト（2本）とロックナット（2個）を使用する（図 5）。

   注 ジャッキサポートブラケットとジャッキブラケットを取り付けたい穴（マシンのフレームの穴）についているボルトナットなどは外してください。

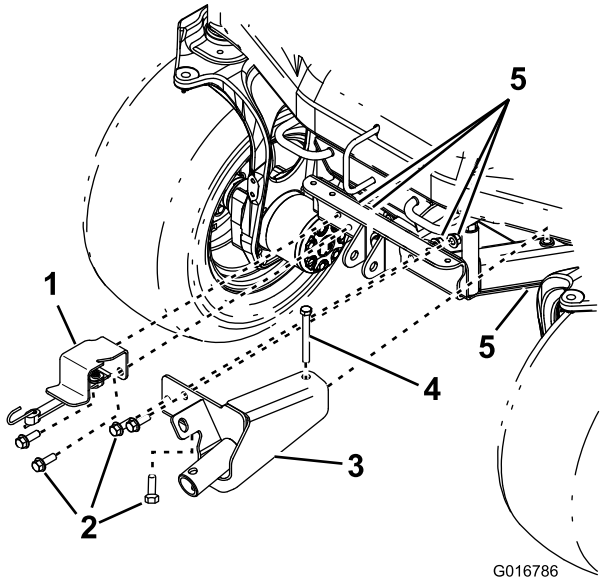


図 5

1. ジャッキサポートブラケット
2. 六角ヘッドボルト（1/2 x 1-1/2 インチ）（4本）
3. ジャッキブラケット
4. 六角ヘッドボルト（1/2 x 4-1/2 インチ）
5. ロックナット（5個）

3. ジャッキブラケットをマシンのフレームに取り付ける；六角ヘッドフランジボルト（1/2 x 1-1/2 インチ）3本、六角ヘッドボルト（1/2 x 4-1/2 インチ）1本、ロックナット（4個）を使用する（図 5）。

   注 ジャッキブラケットを取り付けたい穴（マシンのフレームの穴）についているボルトナットなどは外してください。

運転操作

1. クイックアタッチシステムを搭載しているマシンではジャッキ保管ブラケットから、クイックアタッチシステムを搭載していないマシンではジャッキサポートブラケットから、ジャッキを取り出す。
2. ジャッキのハブを、ジャッキブラケットのハブに取り付ける（図 6）。

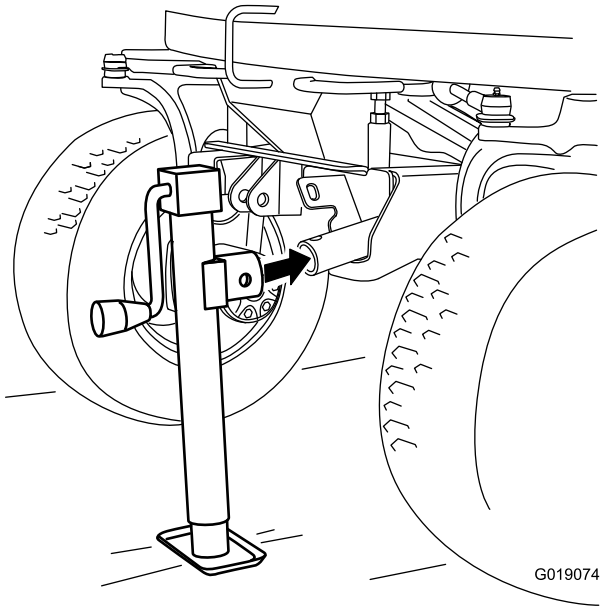


図 6

3. ジャッキのハブの一番上の穴とジャッキブラケットのハブの穴にテザーピン（止めピン）を通す。
4. クランクを右または左に回せはマシンを上昇または下降させることができる。

注（クイックアタッチシステムを搭載しているマシンで）ジャッキブラケットの取り付けや使用に際してすきまが足りない場合には、前アタッチブラケットを下げてください。

重要 ジャッキを使うときは必ずジャッキスタンドを使用してください。

保管

1. ジャッキのハブを、ジャッキ保管ブラケットのタブに引っ掛ける（図 7）、または、ジャッキブラケットのタブに引っ掛ける（図 8）。

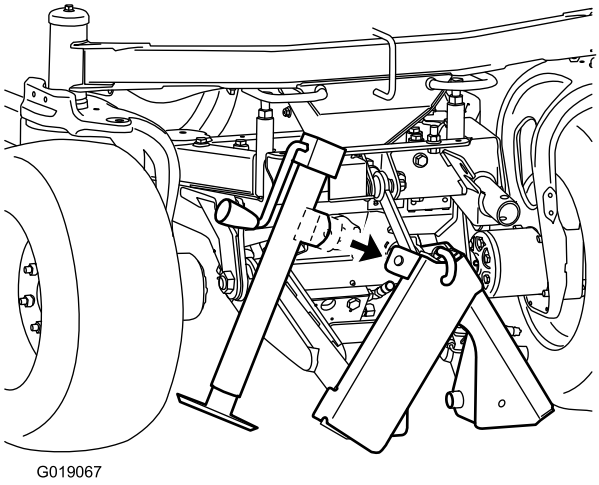


図 7
クイックアタッチシステム装着車

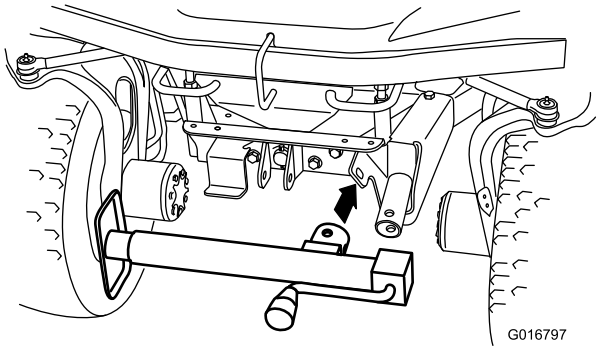


図 8
クイックアタッチシステム非装着車

2. ジャッキのハブの側面の穴とタブのの穴にテザーピン（止めピン）を通し、バンジーでジャッキを固定する（図 9または図 10）。

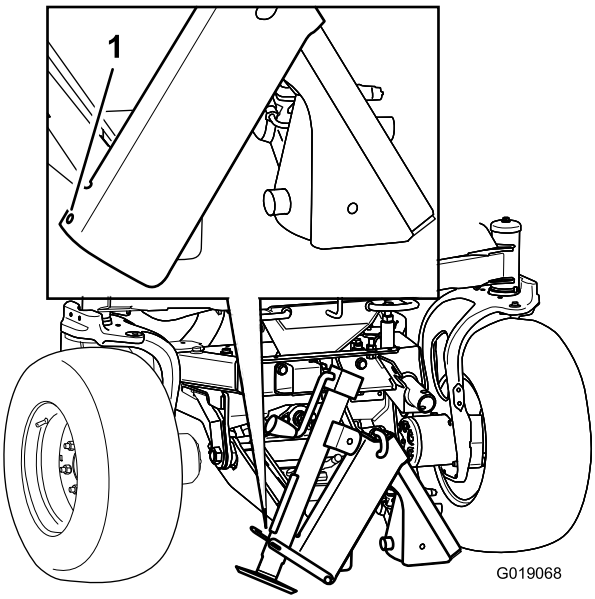


図 9
クイックアタッチシステム装着車

1. バンジーをここに引っ掛ける。

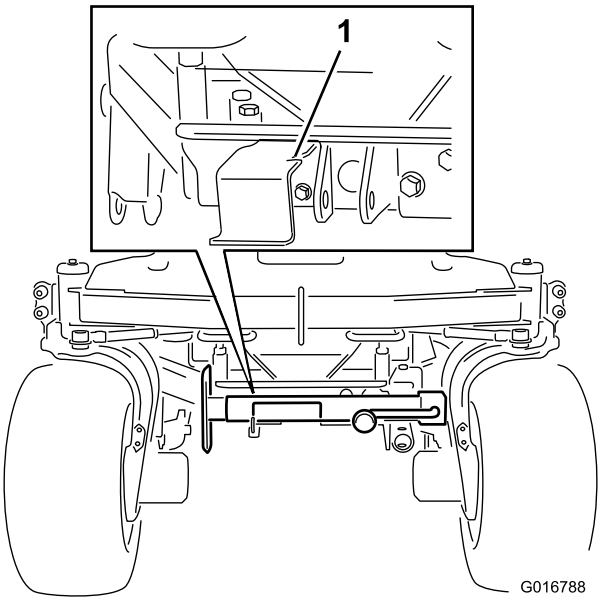


図 10
クイックアタッチシステム非装着車

1. バンジーをここに引っ掛ける。

メモ：

メモ：



Count on it.